



中高生フォトグラファー応援マガジン

boys & girls photo magazine TopEye

2019 12-1

No.304



第193回
TopEye
賞

「オレのものだっ!」 篠原 謙吾

[群馬県立富岡実業高等学校 2年]



新たなプログラムで開催決定!

TopEye全国高校生
写真サミット
2020

1/31
~ 2/2

ガンバレ写真部!

日常系の楽しさを、写真パワーに!

愛知県立一宮南高等学校

「ありがち写真」から一歩踏み出す誌上写真教室

TopEye フォトスクール

「長時間露光」でちょっと不思議な写真を撮る



「TopEyeフォトコンテスト」受賞作品
(佳作以上)の鑑賞や誌面のダウンロード
ができます。ぜひご覧ください!

ニコトップアイ

検索



フォトコンテスト

応募作品数
2,092点

TopEye賞



賞品

- ・ニコンデジタル一眼レフカメラ D3500レンズキット
- ・賞状

表紙に大きく載ってるよ!!



「オレのものだっ!」篠原 謙吾

群馬県立富岡実業高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 1~3枚目: 10-18mm、4枚目: 55-250mm
- 1~3枚目: M(1/20秒・f/7.1、1/5秒・f/4.5、1/100秒・f/4.5)、4枚目: Aオート(f/4.5)
- ISO6400、400、1600、1600

最初「何だろう?」と思い、タイトルを見て納得。「オレのものだっ!」プリン争奪戦を4コマ漫画のように仕立てています。絶妙な間合いで「読ませる」写真。アングルやストーリーの作り方もさることながら、写っている役者の表情も素晴らしく、仲間とだからできるギャグ漫画風の楽しい4コマ写真。うまい!と思わず笑ってしまいました。富岡実業高校はおもしろい発想で、パワー弾けるいい組写真が多かったと思います。これからも頑張ってください!! (藤岡)

第193回 TopEye賞 受賞

篠原 謙吾さん

受賞のコトバをどうぞ!!



受賞の知らせを聞いた時は、あまりにも衝撃的で一瞬何のことか理解できず、直後にその場で狂喜乱舞してしまいました。この写真は漫画が好きだけ絵を描く事は苦手な僕が、写真でアニメや漫画のようなモノを撮りたいと思い、四コマ漫画をコンセプトに制作しました。このような素晴らしい賞を頂いたのはモデルとして協力してくれた部員はもちろん、指導して下さった顧問の先生のおかげであり感謝してもしきれません。この喜びと感動した気持ちを忘れず、これからも写真を撮っていききたいと思います。

準 TopEye賞



賞品

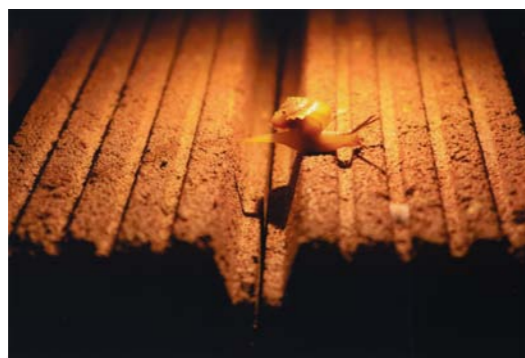
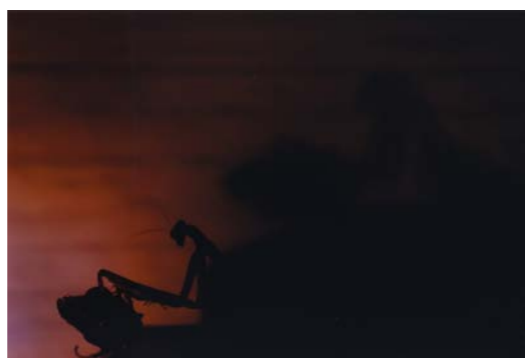
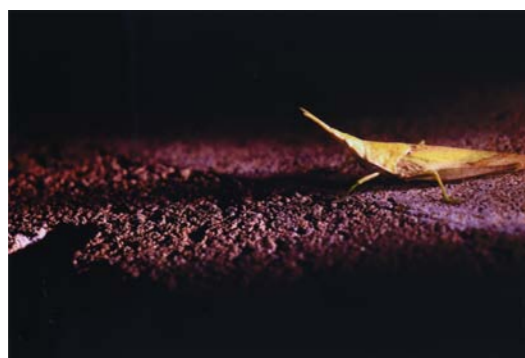
- ・ニコンデジタルコンパクトカメラ W300 BK (ブラック)
- ・賞状

「Insect Life」

細井 優成

宮城県白石工業高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- M(1/200秒・f/5.6、1/50秒・f/5.6、1/100秒・f/8、1/320秒・f/7.1)
- ISO3200、800、800、3200



カマキリやバッタ、カタツムリといった私たちの日常でよく見る昆虫たちですが、夜の昆虫の世界を独特の雰囲気です捉えました。ピントが浅いことかえってリアリティがあり、昆虫たちの静かな営みを私たちに想像させてくれます。背景の色使いや影を意識してこんな風に撮りためていくと、この作品はもっともっと深化していくと思います。(藤岡)



審査員 藤岡 亜弥

審査員 熊切大輔

広島県生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。主な作品に、「さよならを教えて」「私は眠らない」国内外での個展など多数。2017年に出版した写真集「川はゆく」で伊奈信男賞、林忠彦賞、木村伊兵衛写真賞受賞。

東京都生まれ。東京工芸大学を卒業後、日刊ゲンダイ写真部に入社。その後フリーランスの写真家として独立。広告や雑誌などで「人」が生み出す瞬間・空間・物を対象に撮影する。公益社団法人日本写真家協会理事

写真の瞬間性を活かし、「魅せる」写真を

熊切大輔

いつも以上に審査に時間がかかるほど素晴らしい作品が多く集まり、白熱しました。特に、懸案でもあったプリントのクオリティが上がっており、「作品を魅せる」意識の高まりと感じられました。「魅せる」と言えば、組写真のあり方も引き続き課題になると思います。構成力及び写真を見る力も大事なポイントになります。ご自身の作品を見つめ直すと同時に他の人の作品もたくさん見て、センスを磨くのも必要なことです。少し気になったのが演出写真です。イメージ通りの作品表現ができる反面、写真本来の瞬間性が失われている気がします。ナチュラルなシャッターチャンスと構図でストーリーを描けるよう、より一層頑張ってください。

入選

賞品

- ・ニコンオリジナルグッズ FLX トートバッグ
- ・賞状



「伝統」川上 智郁

八代白百合学園高等学校(熊本県) 2年

- D5600
- AF-S DX18-140mm
- Aオート(f/5.6、f/5.6、f/5.3)
- ISO1000、1000、800

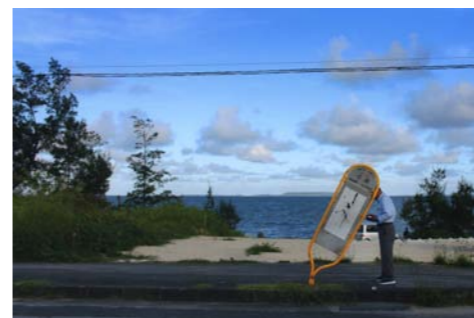
伝統ある祭りを捉えた作品。まず構図のバランスがしっかりしています。画面いっぱいに写し出された被写体も力強い表現になっています。奇をてらわないストレートな表現が気持ち良い作品です。加えて、すべてのカットに共通する目の表情の捉え方が秀逸です。(熊切)

「あいさつするバス停」

玉城 姫菜乃

沖縄県立浦添工業高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- M(1/320秒・f/7.1)
- ISO200



スナップの面白さは、何気ない日常の瞬間を切り撮ることによってこそ生まれる、写真ならではのストーリーの表現です。斜めになったバス停も画になりますが、それだけではもの足りません。そこうまい具合に人物が絡み、物語が発生しました。構図の間の使い方も面白みになっています。(熊切)



「みた」梶谷 周斗

中越高等学校(新潟県) 2年

- D7500
- AF-S DX50mm
- M(1/80秒・f/2.2)
- ISO500

教室の光景を写した作品は多くありますが、本作は少しアプローチが違いました。授業の合間の、思い思いの時間の使い方を写しながら、手前の被写体だけがカメラに気づきません。その一瞬のなんとも言えない表情が瞬間性をあらわしています。顔にさす光がなんとドラマチックです。(熊切)

「太鼓の舞」畠山 いづみ

宮城県農業高等学校 2年

- D5500
- AF-S DX55-250mm
- M(1/50秒・f/7)
- ISO3200



シンプルだからこそ、非常に力強い作品となりました。太鼓を打ち鳴らす被写体に思い切って寄り切り、その表情と動きで迫力を生み出しました。下から指す光もそんな表現の後押しをしてくれました。ポイントになる二本のバチをタイミングよく構図に収めることが出来ました。(熊切)



「初冬」馬島 好花

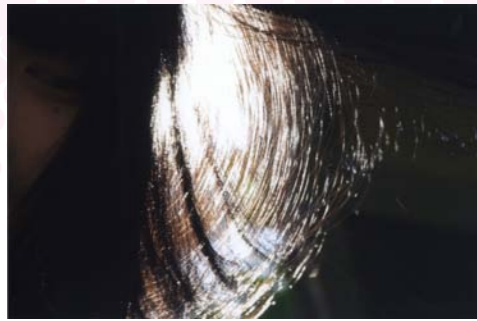
鳥根県立大田高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- Pオート(3枚とも)
- ISOオート(3枚とも)

ポートレートに軸にした空気感の表現は、肌寒い気温すら伝わるような作品となりました。どんよりとした冬空は重くのしかかり、被写体のなんとも言えない寂しげな表情とシンクロしています。豊かなボケ味を効果的に使った、柔らかなかつ奥行きのある描写が見事です。(熊切)

受賞ポイント

- TopEye賞 100ポイント
- 入選(5作品、うち組写真最大2作品) 50ポイント
- 準TopEye賞 70ポイント
- 佳作(10作品、うち組写真最大3作品) 30ポイント
- 準佳作(20作品) 20ポイント
- ※全4回に出品された学校には、さらに【皆勤校ポイント 20ポイント】を加算!



「glow」柴崎 心
広島県立広島商業高等学校 2年
●D5500 ●18-270mm
●Pオート ●ISO640



「おやすみ」鈴木 花実
北海道岩見沢緑陵高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●35mm
●Aオート (f/4) ●ISO160



「美罪ーびきゃくー」
門内 楓夏
帝塚山学院中学校高等学校 (大阪府)
高校3年
●D5600 ●AF-P DX18-55mm
●Aオート (f/5.6) ●ISO200



「おかたづけ」鈴木 隆司
大阪府立生野高等学校 2年



●デジタル一眼レフカメラ ●1、2枚目:55-250mm ●3枚目:18-55mm
●A (f/4, f/7.1, f/5) ●ISO800、400、400

佳作

賞品
・ND オリジナル
リバーシブルポーチプロ
・賞状



「焦り」大津 和花
大阪府立四條畷高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-50mm
●Aオート (f/10) ●ISO1600



「ぎゅっ」増田 美里
千葉県立柏南高等学校 2年
●D7200 ●AF-S DX18-55mm
●M (1/60秒・f/11) ●ISO200



「道連れ」山根 はな
山口県立下松高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-135mm
●Sオート (1/400秒) ●ISO100



「時のいたずら」中島 萌絵
伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 (群馬県) 5年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●M (1/4秒・f/5.6) ●ISO400



「帰路」大西 輝美果
奈良県立奈良朱雀高等学校 1年
●デジタル一眼レフカメラ ●55-250mm
●Aオート (f/11) ●ISO100



「源兵衛川の夏」加藤 春樹
加藤学園暁秀中学校・高等学校 (静岡県) 中学2年



●1~3枚目:デジタル一眼レフカメラ、4枚目:COOLPIX W300
●1・3枚目:18-270mm、2枚目:16-85mm
●Sオート (1/320秒、1/400秒、1/250秒、1/400秒) ●露出補正:-1EV、-1.3EV、-0.7EV、-1.7EV
●ISO200、200、820、125



「堪能」佐藤 希乃花 宮城県白石工業高等学校 2年



「姉妹」石田 鈴海
島根県立隠岐高等学校 2年

準佳作
賞状



「バオーン」西井 愛咲
山口県立下松高等学校 2年



「秋の真剣勝負」津藤 桜咲
山口県立防府高等学校 2年



「飛躍」浦田 美都
愛知県立小牧南高等学校 2年



「reverse」高濱 礼実
八代白百合学園高等学校 (熊本県) 3年



「カメラ目線」谷口 凛
福井県立丹生高等学校 1年



「ホルムアルデヒドの恋」石井 百香 群馬県立富岡実業高等学校 2年



「COUNTRY」井川 恵里 八代白百合学園高等学校 (熊本県) 2年



「勇壮」金子 空之新
愛媛県立今治北高等学校
大三島分校 2年



「猪突」芝田 菜尋
和歌山県立神島高等学校 2年



「青い涙」田中 うらら
宮城県立佐土原高等学校 1年



「先輩団鑑」増田 広明 群馬県立富岡実業高等学校 1年



「青春の肖像」川崎 そよぎ
富田高等学校 (岐阜県) 1年



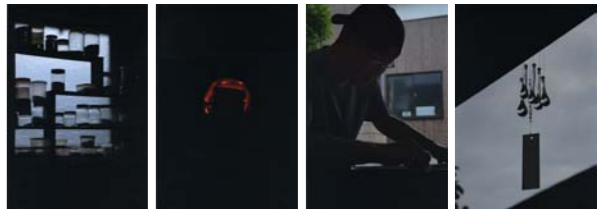
「Fake!!」大平 菜里奈
中越高等学校 (新潟県) 3年



「かめはめ波!!」重村 星空 香川県立坂出商業高等学校 3年



「鉄に向かう」金子 空之新 愛媛県立今治北高等学校大三島分校 2年



「匠」福島 康太 出雲北陵中学・高等学校 (島根県) 高校1年



「奇奇怪怪」阿部 拳士朗 宮城県白石工業高等学校 3年



「次回予告」新垣 梨乃 沖縄県立知念高等学校 2年

TopEye 2019年度 成績中間発表 vol.3
フォトコンテスト

- 1位 群馬県立富岡実業高等学校 190ポイント
- 2位 八代白百合学園高等学校 (熊本県) 180ポイント
- 3位 宮城県白石工業高等学校 / 千葉県立四街道高等学校 170ポイント
- 5位 和歌山県立神島高等学校 160ポイント
- 6位 福井県立丹生高等学校 150ポイント

- 7位 沖縄県立浦添工業高等学校 130ポイント
- 8位 神奈川県立瀬谷高等学校 / 沖縄県立知念高等学校 110ポイント
- 10位 島根県立大田高等学校 100ポイント

●11位 (90ポイント) 宮城県農業高等学校 / 大阪府立成城高等学校 / 山口県立下松高等学校 / 愛媛県立今治北高等学校大三島分校 ●15位 (80ポイント) 新潟県立長岡農業高等学校 / 伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 (群馬県)
●17位 (70ポイント) 中越高等学校 (新潟県) / 愛知県立津島高等学校 / 香川県立観音寺第一高等学校 / 広島県立広島商業高等学校 / 山口県立防府高等学校 / 宮城県立佐土原高等学校 ●23位 (60ポイント) 富田高等学校 (岐阜県) / 大阪府立生野高等学校 / 香川県立坂出商業高等学校 ●26位 (50ポイント) 埼玉県立妻沼高等学校 / 法政大学第二中・高等学校 (神奈川県) / 加藤学園暁秀中学校・高等学校 (静岡県) / 香川県立坂出高等学校 / 熊本県立第二高等学校 ●31位 (40ポイント) 愛知県立知立高等学校 / 出雲北陵中学・高等学校 (島根県) ●33位 (30ポイント) 北海道岩見沢緑陵高等学校 / 埼玉県立戸田翔陽高等学校 / 千葉県立柏南高等学校 / 東京都立八丈高等学校 / 関市立関商高等学校 (岐阜県) / 大阪府立四條畷高等学校 / 帝塚山学院中学校高等学校 (大阪府) / 奈良県立奈良朱雀高等学校 / 奈良県立王寺工業高等学校 / 広島県立庄原格致高等学校 ●43位 (20ポイント) 北海道岩見沢高等養護学校 / 東京都立総合芸術高等学校 / 長野県屋代高等学校 / 愛知県立小牧南高等学校 / 島根県立隠岐高等学校 / 香川県立高松桜井高等学校 / 九州産業大学付属九州高等学校 (福岡県)

次回締切は ▶ 1月10日 当日必着 作品応募要をよよく読んで応募ください

ガンバシ 写真部!!

TopEye全国高校生写真サミット2019出場の愛知県立一宮南高等学校写真部は、創部5年目のフレッシュな部。残念ながら横浜に来てくれた3人は、3年生で引退のため会えませんでした。パワーを受け継いだ新たなジェネレーションにばっちり取材してきました!

愛知県立一宮南高等学校



後列:田中さん、森さん、今井さん、小島さん、山本くん、岡村くん、澤田くん、加藤くん
前列:高木さん、多田さん、堀場さん、山田さん、副顧問の伊藤先生

部員: 21名(1年8名、2年5名、3年8名は引退)
歴史: 4年前に創設。今年度から新しい顧問の先生が就任!
活動: 火・木・金が部の活動日。
機材: カメラは個人所有、デジタル一眼レフのダブルズームセットが基本。
部費: 必要に応じて随時徴収。「受益者負担」の考え方で、コンテスト、イベントなどの参加費は参加者が負担する場合もあり。
部費節約のプリンターのインクや写真用紙の値段についてのポイント: 識を高めて、なるべくムダの出ないように...

実績に加えて「自由」+「楽しさ」!

前任の顧問の先生が4年前に立ち上げ、あれよあれよと入賞や大会出場を果たし、昨年度の「写真サミット」出場も実現。今年から新たに辻先生、伊藤先生が顧問に就任し、これまでの勢いをキープしつつも「自由に楽しく」というモットーで活動中!取材目線の印象では、日常系の笑いが絶えない様子がすごくいいね!



体育祭では、こんな楽しい写真も撮ったりします★



ハロウィーンは、百貨で買ったシールや小物でワイワイ。

校内で撮影するときは、こんな小物で演出したり。

入賞実績など

- ★TopEye全国高校生写真サミット2019出場 (第187回入選、第188回佳作&準佳作)
- ★写真甲子園2016 本戦出場
- 他、「日本カメラ」、「CAPA」、よみうり写真大賞、毎日写真コンテスト、エプソンフォトグランプリ、同志社女子大学写真コンテスト などなどで入賞。

アクセル担当!?

「おもしろ元気」な部長・堀場さん



日本カメラ 学生の部 全賞
東海地区高校生フォトコンテスト 入選
東海地区高校生フォトコンテスト 優秀賞

ブレキ担当!?

「おもしろカワイイ」副部長・山田さん



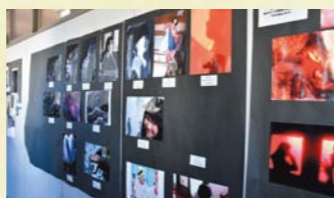
顧問の辻先生による
一宮南写真部 活動ポリシー!

- ★アートもいいけど、基本も大事に!
- ★“素”の写真をきちんと撮ろう!

★取材当日、辻先生は所用のためお目にかかれませんでした。残念!



副顧問の伊藤先生
辻先生不在の時、部をしっかりと支えます。



入賞作品は、部室代わりのコンピューター室の廊下に一挙展示。どんどん増えるといいね!

日常をエンターテインメントに!

進学校としても頑張っているの、皆さん毎日勉強にも忙しい。撮影会や合宿を計画しても、なかなか都合が合わなかったします。そこで部長さん・副部長さんは「日常を楽しく盛り上げる」ことに奮起。部員それぞれに声をかけたり、率先してワンパクな行動(笑)に出たり。ハロウィーンにもプチパーティー開いたりして、一体感UP!「あとは、技術をもっとしっかり」と、向上心も忘れない部長さんでした!

学校も、地元も、 遠くの街もステージだ!

撮影活動は、個人や都合の合う同士で「じゃ、行ってきま〜す」と出かけるのが日常風景とか。休日や旅行では、それぞれいろんなところに足を延ばすそうです。その他、学校では入学・卒業式や文化祭、体育祭など公式行事の撮影に活躍しつつ、友達や活躍した生徒さんに写真をプレゼントするなど、学校での存在感も上々!「地元の文化展にも参加していきたい(辻先生)」と、地域とのつながりも大事にしたいそうです。

一宮南高的・ロケ地ガイド!!

- ☆ツインアーチ138 (一宮市)
- ☆名古屋港水族館、名古屋市街
- ☆大須観音 (名古屋市)
- ☆養老の滝 (岐阜県)
- ☆飛騨高山 (岐阜県養老郡)
- ☆なばなの里 (三重県)
- ☆木曾駒ヶ岳 (長野県)
- など。

個人の撮影や旅行で行くことが多いとか。フットワークすごい!



でも、全員で活動するのも楽しいっ!!

友達の女の子をモデルに、ノリでパンパジャ。



部室入口の看板は、多田さん作!

光の反射や、色の美しさにこだわってます。



仕上がりイメージを撮る派。思い通りに撮れたら最高!



部で撮影法や画像編集を教わり、撮る世界が広がりました。



面白そうな風景を自転車でハンティング!



色と構図を探究。青空に緑の野原とか、いいっすね。



取材当日は近くの小牧基地で「航空祭」が。学校からもきれいなアクロバット飛行が見えました!

風景も猫写真も、撮った時の気持ちに戻る楽しさ◎



今井さん撮影

海に空、好きだ〜。人の作品を眺めるのも好き♡



小島さん撮影

海の撮影が好き。設定次第で雰囲気違って面白い!



田中さん撮影

日常を撮ります。夕焼け空とか、小1の妹とか。



森さん撮影

講演会、講習会、撮影会など盛んな活動

愛知県高文連写真専門部には121校が加盟しています。おもな行事として、5月の総会に合わせて行う地元の写真家による講演会があり、8月の写真技術講習会では、専門学校の協力により、画像編集と銀塩写真の引き伸ばし実習を行っています。9月の撮影研修会では、ポートレート撮影で構図や光の使い方などを学ぶとともに、写真部員どうしの交流の場になっています。来年1月14日には最大の行事である県写真展を名古屋市民ギャラリー栄で実施します。



「ガンバシ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに出てくれる学校を大募集!! 編集部が学校に行って取材します。

ご応募は、メールで編集部まで topeye@nikon.com

TopEye ★「ありがち」写真から一步踏みだす!

「フォトスター」

いつもの被写体でグッと魅力的な写真が撮れるちょっとした工夫を、毎回ご紹介!



今月のテーマは...

「長時間露光」でちょっと不思議な写真を撮る

露光時間を5秒・10秒など長く設定して、動く被写体のブレを活かす「長時間露光」。肉眼では見られない不思議な仕上がりで、最近ちょっとブームになっている。試してみよう!

今回の作例



【撮影データ】
●使用カメラ:Nikon D5500 ●使用レンズ:18-140mm(焦点距離47mm) ●ISO 400
●露出モード:[A] (絞り優先)オート(25秒, f/11) ●ホワイトバランス:オート1
●ピクチャーコントロール:スタンダード ●ND500フィルター使用

撮影意図

公園の滝を、シャッター速度25秒で撮影。流れ落ちる滝の水が大きくブレて、肉眼では見られない幻想的な雰囲気になった。

ありがちな撮り方



シャッター速度1/60秒で撮ったもの。滝の水はややブレる程度で、実際に見た感じに近い。

今回の使用アイテム

NDフィルター

昼間は光の量が多く、長時間露光が難しい。そこで、レンズの前に取り付けて入る光の量を減らす「ND(ニュートラル・デンシティ)フィルター」を使ったよ。

NDフィルターの例

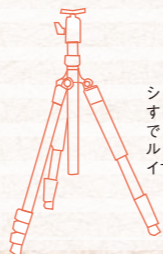


ND4 (光の量を1/4にする) ND16 (光の量を1/16にする) ND500 (光の量を1/500にする)

作例にはコレを使用!

三脚

手持ちで長時間露光をすると撮影中にカメラが動き、手ブレを起こす。三脚でカメラを固定して、動きのある部分と静止させる部分の差をくっきりと。



シャッターを指で押すとブレやすいので、リモコンやケーブルリリース、セルフタイマーも使う。

POINT 1

NDフィルターの効果

光の量を減らして、シャッタースピードを遅くする!

まずは、NDフィルターの種類で写り方がどう違うか見てみよう。どの段階で絵づくりするかは、キミ次第だよ。

ND4 使用



(f/6.3・1/10秒)

水が跳ねる軌跡が残っており、流れ落ちる勢いが感じられる。

ND16 使用



(f/6.3・5秒)

滝の水も飛沫もかなりブレたが、少し軌跡が線状に残っているね。

ND500 使用



(f/6.3・25秒)

水は完全にブレて霧のように写り、静けさを感じる雰囲気。

POINT 2

設定の基本

露出は「アンダーぎみ」、ISO感度は低く

NDフィルターを取り付けておおよそのシャッタースピードを決めたら、撮影シーンに合わせて絞り値を設定する。あとは、露出オーバーしないようにISO感度で調整しよう。



【露出オーバー】

水の部分が露出オーバーで白くとんでしまい、階調が出ていない。



【適正露出】

水の流れの立体感が出せた。

POINT 3

構図のコツ

夜なら「NDフィルターなし」でも大丈夫!?

夜間はもともと光が少なく、長時間露光も設定しやすい。ただし、灯りが多い街なかにはフィルターが必要な場合もあるので、できれば用意していこう。



(f/8・25秒)ISO100

ISO感度を下げることで、フィルターなしでもシャッタースピード25秒が確保できた。漂う雲の動きがダイナミック!

NDフィルター利用時のコツ

▲注意!!

「フィルター径変換リング」の例

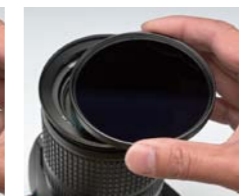


買うときは大きめサイズが便利

様々なレンズにつけられるように大きめのサイズを選び、「フィルター径変換リング」で、NDフィルターは、部で共用のものを買っておくと便利。



レンズにサイズの合うリングをつければ...



どんなレンズにもワンサイズのフィルターで対応できる!

ピント合わせのコツ

ND500など「濃度」が高いフィルターをつけると、AF(オートフォーカス)でピントが合わせにくくなる。そこで、フィルター装着前にAFでピントを合わせ、MF(マニュアルフォーカス)に切り替えればOK!

フォーカスモード切り換えスイッチの例



オートフォーカス マニュアルフォーカス



あっという間に年度末だね。次回は「作品制作・展示のアドバイス」の予定だよ。



講師/高藤 勝則

TopEye全国高校生写真サミット2020

2020年 1/31(金)~2/2(日)

会場: 横浜美術館 (レクチャーホール 他)

指導講師: 藤岡 亜弥氏、秋元 貴美子氏、秋山 華子氏、水咲 奈々氏、ミゾタユキ氏
特別講演: 熊切 大輔氏

45人の高校生とプロ写真家が、横浜で写真を探究する3日間。



招待校 (予定)

- | | | | |
|--------------|-------------|------------------|-------------------|
| 宮城県農業高等学校 | 千葉県立四街道高等学校 | 和歌山県立神島高等学校 | 八代白百合学園高等学校 (熊本県) |
| 宮城県白石工業高等学校 | 神奈川県立瀬谷高等学校 | 島根県立大田高等学校 | 沖縄県立浦添工業高等学校 |
| 新潟県立長岡農業高等学校 | 福井県立丹生高等学校 | 山口県立下松高等学校 | 沖縄県立知念高等学校 |
| 群馬県立富岡実業高等学校 | 大阪府立成城高等学校 | 愛媛県立今治北高等学校大三島分校 | |

主なプログラム (予定)

今年度は、少人数のチームでプロ写真家からの直接指導を受けながら、個人作品を制作します。

撮影

9人の「学校混成チーム」を組んで、プロ写真家と共に、横浜の街を撮影!

指導講師

- 藤岡 亜弥氏
- 秋元 貴美子氏
- 秋山 華子氏
- 水咲 奈々氏
- ミゾタユキ氏

指導

撮影・指導を繰り返して個性を活かした作品づくり

作品発表・審査会

仕上げた作品をプレゼン、そして審査へ

交流会

全国の写真仲間と熱く語り合う!

写真家特別講演

「TopEyeフォトコンテスト」審査員の熊切大輔先生が、参加者にメッセージ。

主催: 株式会社ニコンイメージングジャパン
共催: 横浜美術館
後援: 高等学校文化連盟全国写真専門部、横浜市文化観光局
協力: エプソン販売株式会社 ほか

指導講師からのメッセージ

秋元 貴美子氏

興味と遊び心で横浜を「斬り」撮ろう
皆さんと一緒に、被写体の想いや状況をしっかりと見つけ、対象に敬意の念を持って真摯に向かい合っていきたいです。そして、写真を通して新たな出会いや発見をし、それによって学ぶことは、皆さん自身の胸の奥深くに眠る「熱さ」の発見につながると信じています。写真は見えるモノを撮って、見えないモノを表します。そのモノは人それぞれですが、作品にはきっとあなたが写っているはず。だからこそ、さまざまなモノに興味を持ち、心から楽しみ、遊び心を持って、カメラを「構え」て横浜の街の瞬間を「斬り」撮っていきましょう!

埼玉県出身。日本大学芸術学部写真学科卒業。日本の神居の土地を探して旅を続け、心象風景の作品を発表している。また、高校写真の研究がライフワークで、サポーターとして活動。日本大学芸術学部写真学科教授。(公社)日本写真家協会(IPS)正会員。

藤岡 亜弥氏

全国の仲間と出会い世界を広げよう
皆さんこんにちは。「TopEye全国高校生写真サミット」では、写真に夢になって頑張っている仲間が、日本のあちこちから集まります。いつも同じ高校の写真部の仲間とやっていることも、違う高校の写真部と出会うことで刺激をもらい、新しい視点を持つことにもなるでしょう。この「写真サミット」で素晴らしいのは、そんな仲間とたくさん出会い、自分の世界を広げていけることです。昨年に引き続き、横浜で皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

熊切 大輔氏

自分らしい写真へのヒントをつかもう
今回の「TopEye全国高校生写真サミット」は内容新たに、より皆さんの為になる「新しい経験と学びの場」をご用意することになりました。皆さん一人ひとりに個性があるように、今回の講師も個性あふれる写真家が揃いました。自分らしい写真ってなんだろう?そんな疑問へのヒントとなる体験をして頂けると確信しています。横浜はフォトジェニックです。様々な表情に溢れ、どこにカメラを向けても画になる魅力的な街です。しかし反面、街に「撮らされてしまう」可能性もあります。誰が撮っても同じ様な作品では面白くありません。いかに人とは違う、自分だけの横浜を撮るか。是非楽しくチャレンジして頂ければと思っています。



秋山 華子氏

自分にしかない「言葉」「思念」を形に
「TopEye 全国高校生写真サミット2020」ご出場おめでとうございます。私にとって写真は「言葉」であり「思念」だと思っています。また、その人にしか感じ取れないものを形に出来るのが写真の面白さだと考えています。全国から集まった皆さんが、横浜で何を感じ、どんな写真を撮るか、考えるだけでワクワクします。自分の殻をいつもよりも破って、たくさんの人の写真を見て感じて、さらなる写真の面白さを追求してもらえよう指導できればと思っています。街中での撮影を通して、感性のアンテナをいっぱい広げて楽しんでください!

奈良県出身。大阪芸術大学写真学科卒業。同大学研究課程修了。同研究室勤務。その後、写真家・制作陣子氏に師事。「日常の息づかいと痕跡」をテーマにスナップ、風景を撮影し作品制作を続けている。

水咲 奈々氏

貴重な3日間を全身で感じてください
ここまでの道のりは長かったかもしれませんが、横浜での3日間は、きっとあつという間だと思えます。全国から同年代の写真仲間が集まって、一緒に撮影するなんて機会は、人生の中でもなかなかありません。全身を敏感にして、指導講師が何を言ったか、チームの仲間がどんな被写体に興味を持ち、作品としてどう仕上げたかを体感してください。自分の個性を信じながら、人の意見を柔軟に取り入れられる人は、必ず上達します。シャッターチャンスも、人との出会いも、何かを感じる瞬間も一期一会です。一瞬のチャンスを逃さない3日間に!

東京都出身。大学卒業後、舞台俳優、モデル、雑誌編集を経て写真家に転身。興味を持った被写体に積極的にアプローチするので、撮影ジャンルは赤ちゃんから戦艦までと幅広い。公益社団法人日本写真家協会(IPS)会員。WEBサイト: misakiana.com

ミゾタユキ氏

新しい刺激に満ちたチャレンジを
今年の「写真サミット」では、学校混成で9人のチームをつくり、担当の講師とともに自分の作品に取り組みます。他校の子と同じ時間を共有しての作品づくりは、きっと新鮮。刺激を受けて、今後のモチベーションにつながるかも。テーマに基づき撮影する場合も、撮影した中からテーマを決める場合も、最終的な狙いは自分の写真で伝えることです。撮影からセレクト、テーマの表現、そして完成まで、一人ひとりの個性に合わせてサポートしたいと思っています。いろんなチャレンジが待つ3日間、ハードだけど一緒に楽しみましょう!

日本大学芸術学部映像学科撮影コース。猫や日常でみつけた小さな情景を作品として撮り続け、カメラ雑誌、書籍、写真教室など写真の楽しさを伝える活動にも携わる。「日本カメラ」月例フォトコンテスト2019年度の審査員。著書「カメラでハナリへやこ。そこね。共著多数。WEBサイト: mizotayuki.tumblr.com」

第67回ニッコールフォトコンテスト 第4部『TopEye&Kids』部門

今年の第4部ニッコール大賞は、「直接応募」の中学生在が受賞！
また、2018年度「TopEye賞」受賞のノミネート作品も全員入賞しました。皆さん、おめでとう！



ニッコール
大賞

「きらめきの向こう側へ」
田中 碧さん
[滋賀県立河瀬中学校]



審査員・小林紀晴先生から

自らの不安や葛藤、あるいは笑ったこと、感動したこと。そうした出来事に素直に、正直にカメラを向けた作品群からは、若者たちの心の声が響いてくるように思えて嬉しくなります。今後も、皆さんたちの果敢な挑戦に期待しています。

(12月17日開催「第67回ニッコールフォトコンテスト」授賞式 講評より抜粋)

直接応募による入賞作品

推選 「青年期」松尾 優花さん [帝塚山学院中学校高等学校(大阪府)]

特選 「ニヒロオモイ」島田 美琴さん [香川県立坂出商業高等学校]
「persona」藤原 夢乃さん [帝塚山学院中学校高等学校(大阪府)]

入選 「心の石」石毛 亜美さん [千葉県立四街道高等学校]
「ランチタイム」前澤 美空さん [豊川高等学校(愛知県)]
「時間よ」村松 真帆さん [愛知県立津島東高等学校]
「わんぱく。」岡 楓希さん [香川県立坂出商業高等学校]
「待つ子」岡本 美咲さん [大阪府立生野高等学校]
「逆転勝利!!」柴田 夏実さん [向上高等学校(神奈川県)]
「まだ、少年」西山 幸歩さん [愛知県立小牧南高等学校]
「温熱」伏見 演吾さん [和歌山県立神島高等学校]
「早めの着地」須田 ひかるさん [平塚学園高等学校(神奈川県)]
「キミのいた場所」東田 彩希さん [帝塚山学院中学校高等学校(大阪府)]
「山里の春」加藤 春樹さん [加藤学園純秀中学校・高等学校(静岡県)]
「おい!!」室山 理奈さん [大阪府立生野高等学校]
「祭りの夜」中嶋 悠一朗さん [京都府]
「華」清川 さらさん [愛知県立岡崎東高等学校]
「父の休日」太田 愛有未さん [福井県立丹生高等学校]
「夏とキミの笑う声」山根 はなさん [山口県立下松高等学校]
「治安」門内 楓夏さん [帝塚山学院中学校高等学校(大阪府)]

TopEye賞ノミネート作品も入賞



特選 「Sleeping time」八幡 梨梨花さん
[沖縄県立浦添工業高等学校/第190回TopEye賞]



入選 「青と洗濯」坂本 望愛さん
[和歌山県立神島高等学校/第187回TopEye賞]



入選 「はらぺこモンスターズ」我那覇 日菜さん
[沖縄県立浦添工業高等学校/第188回TopEye賞]



入選 「Party」柚木 日菜子さん
[東京都立総合芸術高等学校/第189回TopEye賞]

新宿・大阪で写真展を
開催！観に来てね！！

12/17(火)～12/28(土)
ニコンプラザ新宿
THE GALLERY 1・2

1/30(木)～2/5(水)
ニコンプラザ大阪
THE GALLERY

開館時間：両会場とも10:30～18:30(日曜休館・最終日は15:00まで)



TopEyeフォトコンテストの「応募用紙」は WEBサイトからダウンロードしてご使用ください。

応募上のおもな注意

最新の
応募用紙を
ご使用ください

「応募規約」を
よく読んでね!



応募用紙はコピー
したものでOKです。

[www.nikon-image.com/
activity/topeye/](http://www.nikon-image.com/activity/topeye/)

ニコン トップアイ

検索

✓ スマホ写真は対象外

カメラ付き携帯電話などで
撮影した写真は受け付けて
いません。



✓ 写真のサイズをよく確認しよう

キャピネ
または
2L

四つ切
または
A4サイズ

✓ 応募票は各写真の裏に貼り付ける。
記入モレに注意!

氏名・学校名は
楷書で読みやすく。

組写真の場合は並べる
順番も書いてね。

TopEyeフォトコンテスト 応募票		組写真	1/4
季節	春夏秋冬		
学年	二組 二組子	学	女
学校名	TopEye高等学校	年	3年
学校住所	〒○○○-○○○ ○○○○		
フタタス	AF-S DX(18-55mm)	レンズ	有
カメラ名	ニコン D3500	フラッシュ	有
レンズ	AF-S DX(18-55mm)	フィルム	
オート	AF-A(17)	シャッター	8
ISO	0.3EV	ISO感度	100
プリント	自宅	印刷	有

一眼レフやミラーレスカメラの
場合は、レンズの焦点距離も
忘れずに。

露出データ・ISO感度は
記入モレ多し。
気をつけて!

✓ プリントは「フチ(余白)あり」設定で



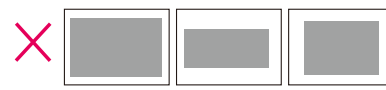
「フチなし」だと、
両サイドの画像が
一部切れるかも!

余白がないと、
角が傷つくよ!

✓ 組写真は4枚組まで



「縦位置組」か「横位置組」の
どちらかに統一。



各写真のトリミングの比率を揃えよう。



写真はつなげて、
応募票に並び順を明記。

●おわびと訂正●

「TopEye」2019年10月号「フレンズアイ/高文連夏のイベントレポート(P10)」の記事中、「JPS&全国高文連共催 顧問技能講習会/福岡県」の会場名に誤りがありました。訂正の上、おわびいたします。

(誤)岩手県立盛岡農業高等学校 → (正)福岡大学附属若葉高等学校

「TopEye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社ニコンイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com

TEL: 03-6718-3020

次号は
2月25日
発行予定です